

平成 29 年度仙台市障害者ケアマネジメント従事者養成研修について

仙台市では、以下の支援者像を目指し、障害者ケアマネジメント従事者養成研修を実施します。

【仙台市障害者ケアマネジメント従事者養成研修一覧】

研修	対象	目的	到達目標
基礎研修 前期（6月） 後期（10月）	下記対象機関 の新任職員、相 談業務に初め て従事した職 員	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジメントの基本を理解する。 ・障害の枠にとらわれず、障害者本人のニーズを捉えるアセスメントについて理解を深める。 ・どのような支援者になりたいのかを考える。 	<ol style="list-style-type: none"> ① ケアマネジメントの基本的な考え方や支援手法を理解する。 ② 実践に必要な知識・技術を学ぶ。 ③ 障害者本人のニーズに近づくためのプロセスを理解する。 ④ 自身の実践を振り返る事の意義を理解する。 ⑤ 自身の研修計画が作成できるようになる。
実践研修 (11月に2回)	下記対象機関 の2年目以降の 職員で、 <u>基礎研 修を受講して いること</u> (再受講可)	<ul style="list-style-type: none"> ・自己覚知を深めネットワークを活用した支援についての理解を深める。 ・障害者本人のニーズに合った支援を展開するため、社会資源開発の手法を獲得する。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 自分自身の価値観を自覚すると共に、支援者としての自分にどのような強みや弱みがあるかを理解する。 ② 既存の資源では満たされないニーズに対して、具体的な支援策を考える。また、その支援策を提供するためには、どこにどのように働きかけたら良いのかを理解する。
リーダー研修 前期（8月） 後期（1月）	H28年度までに 実践研修を受 講し、下記対象 機関の現場リ ーダー	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所等においてリーダーの立場にある職員が、自身が所属する組織における人材育成の課題を把握し、必要な行動ができるようになる。 ・人材育成のひとつの手法であるスーパービジョンについて理解を深める。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 各区自立協や各種事例検討会などで、支援者の関わりや支援者自身の課題に焦点を合わせた助言ができるようになる。 ② 事業所内でスーパービジョンが行えるようになる。
リーダー研修修 了者フォローア ップ	H28年度まで のリーダー研 修修了者	<ul style="list-style-type: none"> ・自身が所属する区自立協における人材育成の課題を把握し、必要な行動ができるようになる。 ・区自立協の中で社会資源開発に取り組むことができるようになる。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 事業所内外で個人スーパービジョンや集団スーパービジョンが行えるようになる。 ② 行政機関や他事業所も含めたネットワークの構築ができる。 ③ 社会資源開発に向けて具体的な取組みを行うことができる。
管理者研修	下記対象機関 の管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の人材育成を通して、サービスの質の向上を図る。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 各職員の課題に応じて計画的に研修を受けさせ、また、助言・指導を行うことができる。 ② 個別支援におけるスーパービジョンの必要性を理解し、事業所内にスーパービジョン体制を構築することができる。

※会場はいずれも仙台市障害者総合支援センター（泉区泉中央2-24-1）

【対象機関】

区役所障害高齢課，総合支所保健福祉課，専門相談機関，障害者相談支援事業所，指定相談支援事業所，障害者福祉センター，自閉症児者相談センター，第二自閉症児者相談センター，中途視覚障害者支援センター，障害者就労支援センター，ひきこもり地域支援センター，児童発達支援センター，児童発達支援事業所，仙台市難病サポートセンターなど